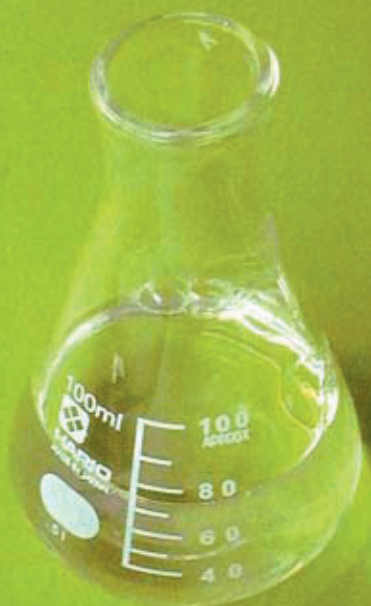


11.6

科学技術分野への
女性の参画



visant à renforcer la musculature respiratoire. Aux parents également, une posture naturelle tout en douceur de leur enfant.

faire pleinement, car il n'y a rien qui contribue à la santé de l'enfant », écrivait Locke. Et il est bien vrai que sa santé n'importe pas, c'est en effet la fonction naturelle à laquelle il se repose. Mais, nourrisson, on possède, en ce domaine, son rythme propre, une durée maximale de deux heures, sans, nulle contrainte, dans un sens, certaines règles générales d'hygiène à respecter, il convient de respecter ce qui

représentent l'essentiel de la vie. En général, ne dort réellement que quelques heures par jour. Ils peuvent somnoler en permanence, mais s'établir à environ 15 heures. Le sommeil change rapidement avec l'âge de l'enfant.

Vers l'âge de un an, l'enfant entre avec difficulté dans le monde du noir, il avait quelque appréhension à quitter le monde de sa mère, pour aborder le monde du noir peut-être, contre le sommeil, a du mal à se laisser aller, retarder l'échéance : il exige des marques prolongées, rites innombrables : de la simple succion du pouce, d'empêcher, parfois remplacé par un chiffon, aux rites familiers et rassurants, mots à prononcer), pour l'enfant ne sont pas à négliger, et il n'y a pas lieu d'exclure pas une certaine fermeté dans les horaires, aux premiers mois de la vie. L'enfant doit dormir chaque jour : entre 14 et 16 à un an, 14 à 2 ans, 12 à 10 heures à 10 ans.

C'est l'âge aussi où apparaissent les rêves, et parfois le sommeil s'apparente déjà à celui de l'adulte et évolue. La première, l'enfant dort profondément ; son sommeil est profond jusqu'à minuit et quatre heures, puis redevient profond jusqu'à l'aube. Au fur et à mesure qu'il grandit, l'enfant, dépensant toute l'énergie de la journée, acquiert un sommeil véritable : la nuit est facile. Provoqué, ce réveil sera par quelque bruit, jusqu'à l'âge adulte. Chez l'adulte, c'est un réveil spontané.

「きょうと男女共同参画推進宣言」登録事業者を紹介します

京都市では、男女がともにいきいきと働くことができる職場づくりに積極的に取り組んでおられる企業や団体を「きょうと男女共同参画推進宣言」事業者として登録させていただき制度を始めましたが、この度、12の事業者を登録させていただきましたので御紹介します。

登録いただいた事業者は「女性を管理職へ積極的に登用するなど、女性が活躍できる職場づくり」や「仕事と家庭の両立を支援するため、短時間の勤務制度や特別な休暇制度」などにより、男女がともに働きやすい職場づくりに取り組んでおられます。

男女共同参画社会を実現するには、事業者の皆さんと京都市の連携が欠かせません。京都市は今後も男女共同参画を推進する事業者の方々に応援してまいります。事業者の方からの積極的な応募をお待ちしています。（登録制度の詳細については男女共同参画推進課ホームページを御覧ください。）

登録事業者名	所在地	業種
オムロン株式会社	下京区	電気機器等の製造
株式会社京都銀行	下京区	銀行
京都信用金庫	下京区	信用金庫
京都中央信用金庫	下京区	信用金庫
クロイ電機株式会社	下京区	照明器具および電子応用製品の開発・製造
佐々木化学薬品株式会社	山科区	化学薬品の製造
宝酒造株式会社	下京区	酒類・食品の製造
中西印刷株式会社	上京区	印刷業
日本電産株式会社	南区	電子機器部品等の製造
株式会社堀場製作所	南区	科学計測機器等の製造
株式会社ルシアン	中京区	衣料等の卸売業
株式会社ワコール	南区	インナーウェア等の製造・販売

※五十音順

京都市文化市民局
共同参画社会推進部男女共同参画推進課
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
Tel.075-222-3091 Fax.075-222-3223
<http://www.city.kyoto.jp/bunshi/danjo>

財団法人京都市女性協会
〒604-8147 京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262
Tel.075-212-7490 Fax.075-212-7460
<http://wings-kyoto.jp>





科学技術分野への 女性の参画

マリ・キュリー博士(キュリー夫人)は、ラジウムの発見をはじめとした様々な功績によりノーベル賞を2回受賞した化学者です。「女性の科学者といえど」そう言われたとき多くの人の頭に浮かぶのは「キュリー夫人」でしょうか。では、日本の女性科学者ではないでしょうか。すぐに思い浮かべるのは難しいかもしれません。

日本の科学技術分野における女性研究者の数は2004年(平成16年)3月現在、9万6千人(全体83万人)です。これは研究者全体の11.6%にすぎません。女性研究者の人数は増える傾向にあるものの、研究者全体に占める割合は依然として低いのが実情です。国際的に見ても、日本の女性研究者の割合はアメリカの32.5%やフランスの27.5%、イギリスの26.0%等と比較してかなり低い値となっています。

研究者に女性が少ない理由には、育児・介護などの負担で研究の継続が難しく、またそれを支援する環境が十分に整っていないなどが挙げられますが、そもそも進路選択の段階で理工系分野を選ぶ女子が男子の約6分の1と圧倒的に少ないことも要因の一つと考えられています。

経済協力開発機構(OECD)などの学力調査によ

れば、中高生の理科や数学の成績には男女差は見られません。それにもかかわらず、理工系分野を進路として選択する女子がこれほど少ないのはなぜでしょうか。女子は、理数系科目で良い成績を取ることで科学に関する仕事に就くことを、親や教師など周囲の大人から期待されていると感じている人が男子に比べて少なく、それが進路選択に影響を与える要因の一つとなっているのではないかと考えられています。私たちは無意識のうちに「女子は理工系に向かない」と決めつけてはいないでしょうか。

また、身近に女性研究者が少なく、女子が研究者としての将来像を描きづらいといったことも一つの原因となっています。大学や企業で活躍する女性研究者との交流などを通して、将来の進路として研究者や技術者などの選択肢を目に見える形で示していくなど、女子が理工系分野に進む道を積極的に開いていくことも大事ではないでしょうか。

科学技術の発展・向上のためには、様々な視点をもった多様な人材の確保が不可欠です。今、大学や企業、行政は連携して科学技術の魅力を伝え、ひとりひとりの人材の個性が生きる環境をつくるために、科学技術分野に参画する女性の活躍を支援する「チャレンジキャンペーン」に取り組んでいます。

「将来は科学者になりたい。」そんな女子中高生や女子学生が、今後どんどん増えていくといいですね。

女性研究者数及び研究者に占める女性割合の推移



男女共同参画白書(内閣府)2005年(平成17年)度版より